

第16回 全国遺伝子医療部門連絡会議

大会長：黒澤 健司（神奈川県立こども医療センター 遺伝科）

開催期日： 2018年10月13日（土）～14日（日）

開催場所：（13日）パシフィコ横浜 <<http://www.pacifico.co.jp/>>

（14日）ワークピア横浜 <<http://workpia.or.jp/>>

プログラム予定（敬称略）

◆2018年10月13日（土）：パシフィコ横浜

17:00-17:10 開会，主催施設挨拶

17:10-18:40 講演1：堤 正好（エスアールエル）

「ゲノム医療実現推進に関する情報の整理」

講演2：古庄知己（信州大学）

「遺伝性・先天性疾患のクリニカルシーケンス（実装と人材育成）」

講演3：豊岡伸一（岡山大学）

「がんのクリニカルシーケンス（実装と人材育成）」

18:50-19:40 特別講演：野坂佳伸（厚生労働省医政局総務課）

「遺伝学的検査の精度管理のあり方（研究目的を含む）」

19:40-20:00 意見交換

◆2018年10月14日（日）：ワークピア横浜

9:00-11:30 代表者ワークショップ（課題解決のための提言案の作成）

1) がんゲノム医療と遺伝子医療部門

平沢 晃

2) 遺伝性・先天性疾患のクリニカルシーケンスの全国展開

古庄 知己

3) IF/SF のあつかい方，バリエーションの評価

井本 逸勢

4) 遺伝医療のファカルティデベロップメント

岩崎 直子

5) 出生前診断に関する各施設での課題・展望

浜之上はるか

6) 継続性のある遺伝子医療構築に向けた人材育成

三宅 秀彦

11:45-12:45 総会（維持機関会員施設代表者会議）

13:00-15:30 ワークショップのまとめ

総合討論（座長：福嶋義光，黒澤健司）

（講演者・各ワークショップのコーディネーター）

15:30 閉会